

富谷市記者会見資料⑤

令和2年7月31日

教育部学校教育課

担当：佐藤・末永

連絡先：022-358-0521

富谷市立中学校5校生徒会合同による令和2年7月豪雨募金

生徒の発案・計画による、令和2年7月豪雨被災地に対する市内5つの中学校が共同で行う募金活動です。子どもたちの思いや成長を広く知っていただきたいと考えていますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 8月5日(水) 午後3時30分～午後4時
2. 会場 市役所2階 市長室
3. 対象 富谷市立中学校5校の代表生徒（各校1名）
4. 内容 市内5中学校による令和2年7月豪雨被災地への募金

経緯 ある中学校の生徒会役員会において、生徒から「令和2年7月豪雨への募金がしたい」「今年度、生徒会サミットが中止となったので、市内の全ての中学校でできないか」という提案があり、7月21日に5校の生徒会役員がzoomを使い、直接話し合いをしました。その中で、「東日本大震災の時に受けた支援への感謝の意味を込めて募金を行うこと」「5校の中学校の団結を高め富谷市の中学生として社会に貢献していくこと」などが確認されました。7月22日から三密を防ぐ工夫をしながら、各学校で募金を行っています。集まったお金は、8月5日に5校の代表生徒が市役所を訪れ市長へ渡すこととなりました。



7月21日に行われたzoom会議